

いけん だ かた
意見の出し方

つぎ ほうほう えら いけん おく
次の方法から1つ選んで意見を送ってください。

でんしんせい
電子申請
フォーム

けいたいでんわ
携帯電話・スマートフォン・パソコンで送ってください。
みぎ にじげん いけん おく
(右の二次元コードから意見を送ることができます。)



FAX

045-224-8157

Eメール

na-iineplan@city.yokohama.lg.jp

かいしゅう
回収BOX

そあん お ばしょ かいしゅう いけんようし
素案を置いてある場所に、回収ボックスがあります。※意見用紙もあります。

けいかく そあん くわ ないよう よ
計画の素案について、詳しい内容を読むことができます

◆ホームページにのっています

第5期 中なかいいネ！ 検索

◆つぎの場所で読むことができます

- なかやくくしょ ほんかん そうごあんない
・ 中区役所 本館 1階 総合案内
- べっかん てんじ
別館 1階 展示スペース
- こうれい しょうがいしえんか
5階 高齢・障害支援課
- ふくしほけんか
4階 福祉保健課
- なかふくしほけんかつどうきょてん
・ 中区福祉保健活動拠点なかふく
- なかちいき しんやました ふろうちよう むぎた ほんもくはら みのさわ ほんもくわだ
・ 中区地域ケアプラザ(新山下・不老町・麦田・本牧原・簗沢・本牧和田)

ちゅういじこう
注意事項

- ◆集めた意見は、今後の計画策定の参考とさせていただきます。
- ◆意見はホームページ等に掲載することがあります。
- ◆意見に対する個別回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ◆個人情報に適正に管理し、計画策定以外の目的には使用しません。

よこはましなかやくくしょ しやかいふくしほうじんよこはましなかやくくしやかいふくしきょうぎかい
横浜市中区役所 社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会

なかちいき しんやました ふろうちよう むぎた ほんもくはら みのさわ ほんもくわだ
中区地域ケアプラザ(新山下・不老町・麦田・本牧原・簗沢・本牧和田)

みな いけん き
皆さんの意見をお聞かせください！

だい 5 き なかくちいきふくしほけんけいかく
第5期中区地域福祉保健計画(令和8～12年度)

中なかいいネ！素案

く みん い け ん ぼ し ゆ う
区 民 意 見 募 集

令和7年 10月20日(月)～11月21日(金)

なか
「中なかいいネ！」は
ちいき ひと す な ちいき
地域の人がおたがいにささえあいながら、だれもが住み慣れた地域で
いつまでもあんしんすこく
いっまでも安心して健やかに暮らしていけるまちをめざして、
なかく す ひと はたら ひと ひと きょうりょく すす けいかく
中区に住む人・働く人・すべての人が協力して進めていく計画だよ！



いけんぼしゅう たいしょうしや
意見募集の対象者

なか 区
に住んでいる人
はたら ひと
で働いている人
がっこう かよ ひと しょうがくせいじょう
の学校に通っている人(小学生以上)

いけん か かた
意見の書き方

いけん だ かた
意見の出し方は
さいご
最後のページを
見てね！



たいしょうしや す はたら がっこう かよ
◆対象者のうちどれか(住んでいる・働いている・学校に通っている)

◆お住まい・お勤め・学校がある町名：中区()

◆年代：10代以下 20代 … 70代 80代以上

◆意見を聞かせてほしいこと

- ・中なかいいネ！の取組に期待すること
- ・「計画の方向性」「地域活動の2本の柱」「3つの取組の視点」について
- ・中区を皆が住みやすい町にするために必要なこと
- ・その他(素案のわからないところ、もっと知りたいところ、
「こんな町になるといいな」というアイデア など)

だい きけいかく ほうこうせい
第5期計画の方向性

かか ちいきかつどう ほん はしら むす げんき だい きけいかく けいぞく
これまで掲げてきた地域活動の2本の柱「えん結び」「元気いっぱい」を、第5期計画においても継続します。

ちいきかつどう めざ
地域活動が目指すもの



ちいき みまも りよく たか
地域の見守り力を高める

むす
「えん結び」

たが かんしん も
お互いに関心を持ち、
く こま かいけつ と く
暮らしの困りごとの解決に取り組みます



こえ きがる はな あ かんけい ひろ
○あいさつや声かけから、気軽に話し合える関係を広げます

すこ そだ ちいき おうえん
○こどもの健やかな育ちを地域で応援します

く こま ひと たちば はいけい かちかん ちが し
○暮らしの困りごとは人それぞれ。立場や背景、価値観の違いを知り、
ちいき なか だれ ささ あ かんけい
地域の中で誰もが支え合える関係になります

けんこう
健康づくりの

げんき
「元気いっぱい」

みんなでこころとからだの

けんこう と く
健康づくりに取り組みましょう

からだ うご ひと こうりゆう しんしん けんこう たも
○体を動かして人と交流することで心身の健康を保ちましょう

みじか ばしょ だれ じゆう さんか かつどう
○身近な場所で、誰もが自由に参加できる活動にしましょう

ひとり とくいぶんや い さが
○一人ひとりの得意分野を生かし、「できること」を探してみよう



じんざい なかま ふ
人財 仲間を増やす

こうりゆう き
交流 することで気づく

じょうほう どうき
情報 による動機づけ

ちいきかつどう とりくみ してん
地域活動における「3つの取組の視点」

むす げんき ちいきかつどう ほん はしら じく ほん はしらはぐく とりくみ してん
「えん結び」と「元気いっぱい」の地域活動の2本の柱を軸に、2本の柱を育むための「3つの取組の視点」を示します。

してん だれ ささ あ きょうせいしゃかい
視点1 誰もが支え合う共生社会

- こども こえ き すこ そだ おうえん いばしょ かつやく ば
1. こどもの声を聴き、健やかな育ちをみんなで応援！こどもの居場所や活躍の場をつくろう
- しょうがい りかい ふか こうりゆう きかい
2. 障害について理解を深め、交流する機会をふやそう
- こくせき だれ たす あ こうりゆう ちいき
3. 国籍やルーツによらず誰もが助け合い、交流できる地域にしよう
- たちば はいけい かちかん ひとり たようせい そんちよう
4. 立場や背景、価値観など一人ひとりの多様性を尊重しよう

してん たよう あんしん わ ひろ
視点2 多様なつながりで安心の輪を広げる

- みぢか 身近 たが みまも みまも こま き ささ あ ちいき
1. 身近なつながりから、お互いに見守り見守られ、困りごとに気づき、支え合う地域にしよう
- ちいきじゅうみん じぎょうしゃ せんもんしよく く ささ せいど ひつよう ひと とど
2. 地域住民×事業者×専門職で暮らしを支えるサービスや制度を必要な人に届けよう
- ちいきかつどう じょうほうはつしんりよく たか
3. デジタル×アナログで地域活動の情報発信力を高めよう
- ひごろ とお さいがいじ たす あ ちいき
4. 日頃のつながりづくりを通して災害時にも助け合う地域をつくろう

してん あいちゃくしん はぐく す つづ おも ちいき ひと
視点3 愛着心を育み、住み続けたいと思える地域づくり・人づくり

- なが れきし ぶんか けいざいかつどう かつぱつ なかく よ たいせつ ちいきかつどう かち わ あ
1. 長い歴史があり、文化・経済活動も活発な中区の良さを大切に地域活動の価値をみんなで分かち合おう
- なかま ば しんしん けんこう みなもと ちいきかつどう つう げんき すず
2. 「仲間」と「場」こそ心身の健康の源！地域活動を通じて元気づくりを進めよう
- ちいき みぢか かん かつどう すず
3. こどもたちが地域を身近に感じられるように活動を進めよう
- ちく ちいき あいちゃく かん かつどう てんかい たいわ まな なか
4. 13の地区で、みんなが地域に愛着を感じながら活動を展開できるよう、対話と学びで「中なかいいネ！」を進めよう



してん いしき ちいきかつどう かち さいはっけん
3つの視点を意識すると、地域活動の価値を再発見したり、
ないよう よ くふう あら にな て ま こ
内容をより良いものに工夫したり、新たな担い手を巻き込める
かのうせい たか おも
可能性が高まると思うよ！